

平成27.6.14

健さんのまなざし 届け



人はみな、
生かされて
生きてゆく。

高倉健さんの写真を使用し、再犯防止などを訴える啓発ポスター

＊遺志啓発ポスターに

昨年11月に亡くなった映画俳優・高倉健さんの写真が、再犯防止などを目的に法務省が行う「社会を明るくする運動」の啓発ポスターに使われることになり、運動の強調月間の7月に向けて掲示が始まった。公には知られずに刑務所の慰問を続け、犯罪者の更生に力を注いでいた高倉さんの遺志をくみ形で実現した。

切な人の所に帰ってあげて
ください」などと受刑者ら
に呼びかけていた。
法務省は、2012年か
ら高倉さん側に同運動への
協力を依頼していたが、実
現に至らないまま83歳で亡
くなったため、今年になっ
てポスターでの写真使用を
打診した。高倉プロモーシ
ョン代表の小田貴さん(51)
は依頼に応えることが「遺
志に沿うはず」と考え、小
田さん自身が撮影した一枚
を提供することにした。
撮影は昨年3月。自宅の
ソファでくつろいでいた高
倉さんに午後の日差しがか
かり、小田さんが「ちよっ
といいですか」とカメラを
構えると、「高いよ」とい
つもの冗談が返ってきた。
日頃から「一生懸命生きて
いるよ」、「生きていて良
かったと思える一瞬」を味わ
うことができる」と話して
いた高倉さんの思いがまな
ざしから伝わる気がして、
この写真を選んだという。
ポスターは大小各3万5
000枚を印刷。全国の保
護観察所や公共施設などに
貼り出される。

年金情報流出を口実にした詐欺や個人情報詐取にご注意下さい

- 日本年金機構や年金事務所からお客様に電話することはありません。基礎年金番号の変更に関するご連絡は、後日、文書をお送りします。
- 日本年金機構からお客様にお金を要求することは一切ありません。
- 日本年金機構がお客様にATMの操作をお願いすることは一切ありません。
- お客様の個人情報（家族構成など）を確認することはありません。

専用電話窓口（コールセンター） **0120-818211**

受付時間 8:30～21:00

警察相談専用電話 **#9110** または最寄りの警察署まで

平成27年度横須賀市認知症予防事業
常に新しいことを楽しく！仲間を作って広げていきましょう！

スカッと脳力アップ教室

ウォーキングなどの有酸素運動、旅行を計画するなどの知的行動、人付き合いを積極的に行う、といったことが認知症の発症リスクを低くすることが分かってきました。スカッと脳力アップ教室では、「早歩き」や「旅行考案」に仲間と一緒に取り組むことで、認知症予防に効果的な生活習慣を身につけます。教室の終了後はグループで自主的に活動を継続していくことを目標にします。

抽選

第1回(火) 9/1 **認知症予防講演会 脳健康度チェック** 役立つお話をたくさん！

第2回(火) 9/15 **結果説明会 オリエンテーション**

(両日とも会場：ヴェルクよこすか 時間：13:30～15:30)

ご応募は横須賀市コールセンター 046-822-2500 8:00～20:00

※同好会等の活動紹介とメンバー募集などにもこの欄をご利用下さい。(無料です) 商業広告の記載も承ります

5cm×20cm 1000円 (求人広告は無料です)

ご意見・広告・寄稿は(fax) 827-8086 (メール) csc_taka@yahoo.co.jp

お問合せ823-4181 編集責任者 斉藤隆親(連合町内会総務担当)

広報さかもと 2015年 8月号

発行者：坂本連合町内会

「連合町内会常任理事就任のご挨拶」

今年度5丁目5月総会により、5丁目町内会長に指名されました小池明正と申します。実質6月より町会の仕事をさせていただいています。6月からという変則的な指名ということで大変戸惑っていることと、町会の仕事は全く初めてということもあって役員、会員の皆様にはご迷惑をかけているところです。皆様にはいろいろお聞きしながら、ようやく2ヶ月程が経過したところです。

現在、祭礼や盆踊りなど、夏の行事が錯綜して大変忙しい時期だと思いますが何について、どう動いたらよいか考えるのが精いっぱいという状態です。幸いにも、前会長はじめ5丁目町会の役員さん・会員の皆様には、ご協力いただき親切に教えていただけて何とか足手まといにならないように頑張っているところではあります。少しでも早く仕事に慣れていきたいと思っています。

こうした仕事をさせてもらい、町会の現状や実情を初めて考えることになりました。現状を踏まえた今後の町会活動の在り方など、これまでほとんど考えたことのなかった問題を、今、自分が満足に仕事ができる中で初めて考えさせられることになりました。

どこの町会もそうなのかと思いますが、今、進む、一人住まい・高齢者化と世帯数・会員数の減少だけをとってみてもこれからの町会活動に多くの影響を与えるであろうことはすでに目に見えています。そうした問題に対応できる町会の組織づくりや活動づくりが検証されてもよいのではないかという気がしています。むずかしいこととは思いますが、このまま進めばこれまでの様相では収まり切れない場面に直面することがきっとでてくるような気がします。一人ひとりの会員さんや高齢者の方にとって町会活動の意味するものは何なのでしょう。私の町会活動が始まってまだ2か月足らずですが、その辺も大切な視点にしてこれから考えていこうと思っています。

「言うは易し、行うは難し」。このことは十分に踏まえて、皆さんと共に考えていけたらと思います。連合町内会活動についても、ひとつの町内ではなく町全体で取り組むことが、数多くありそうですし(祭礼や防犯・防災活動等々)、会員さんとの連絡を密にして、連合町会長さん、理事さんにいろいろと教えていただきながら努力したいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

坂本町5丁目町内会長 小池 明正

大六天神社例大祭（8月8日/9日）のご案内

8日午前8時30分 御霊入れの儀神社社殿にて厳かに執り行われます

8日 午後7時頃より 宵宮神輿 4丁目会館前付近

8月9日（日）第28回連合神輿渡御

午後1時30分 渡御式典開始（氏子総代/来賓挨拶など）

午後2時頃 6丁目会館を出発予定

昨年は雨で中止だった為、今年も同じく当番町会である2丁目の神輿を先頭に桜小校庭まで子ども達の牽く山車に先導されて渡御いたします。

＊大正11年制作の神輿（かつて宮神輿として担がれた神輿です）を展示します!!

大変精緻な作りのレトロな神輿です 祭礼の期間（8月/8日、9日）神社社殿前にて特別展示いたしますので是非ご覧下さい・詳しくは案内ポスターご覧ください

坂本連合盆踊り大会のご案内

8月15日（土）16日（日）（雨天の日は中止）

桜小学校校庭にて

夜店は午後5時オープン

午後5時45分より盆踊り開始 午後8時終了。今年は坂本1丁目が進行係を務めます。

曲目は昨年と同じ「炭坑節」、「横須賀太鼓」、「なかよし音頭」、「横須賀音頭」、「祭り」、「きよしのズンドコ節」、です

練習日 8月3日 午前10時から 連合町内会館

8月12日 午後7時から 連合町内会館

＊今年は会場のレイアウトが新しくなります、去年の神輿の様に何か楽しい企画があるかもしれません、乞うご期待!。

大祭式例祭と神輿渡御

【8月の神事】

大祭式例祭（たいさいしきれいさい）とは、神社で行われる祭祀のうち最も重要とされるもので、例大祭（れいたいさい）ともいいます。年に1度、御祭神（ごさいじん）や神社の由緒に関わる日を定めて、大祓い（おおはらい）の神事と神輿の渡御（みこしとぎよ）を行います。神様がお渡りになることで、地域一帯が清められ、ご利益やご加護がいただけます。また、夏祭りは、疫病と厄災の退散を祈念する“暑気祓い”（しょきばらい）でもあります。

“お祭り”とは、神様の訪れを“お待ちする”そして“奉る（たてまつる）”という意味です。1年を通じて、さまざまなお祭りがあり、それらの多くが農業と深く関わっています。近代工業化が進むまで、日本人は、稲作を中心とした農業を営んでいました。しかし、現代のような農耕技術がなかったため、収穫までには多くの労力を必要とし、その出来は天候に大きく左右されていました。自然の中におられる神々やご先祖の神々にお力添えいただくことを願い、依代（よりしろ＝坐す処）をご用意して神々の訪れをお待ちし、お神酒（おみき）や山海の味物をお供えして祈りを捧げました。これが、神事の始まりです。

豊作を担う歳神様をお迎えする歳旦祭（正月）・田植え前に身を清める春の節分祭（2月の立春）お稲荷様に豊作を祈る初午祭（2月最初の午の日）・五穀豊穡と国の繁栄を祈る祈年祭（2月17日）雨乞いを行う夏の節分祭（5月の立夏）・疫病を鎮め半年間の穢れを祓う夏越の大祓（6月末日）稲の収穫前に身を清める秋の節分祭（8月の立秋）と、稲の成長に合わせて身を清め、豊作を祈願するお祭りを行いました。身を清めるのは、稲作が神々と共に稲を育てる神聖な労働であると考えられていたからです。“お米”は1粒ひとつぶに、人々の努力と神々の恩恵が込められていることから【恩込め（おこめ）】といひます。“米”という漢字は、たわわに実った稲穂が、水田（水面）に映る様子をあらわしているのだそうです。1粒のお米は、万倍に成長し、多くの人々の糧として命を育みます。それゆえ、“稲”は【命の根（いね）】と名づけられたのです。

その年1番に収穫したお米を神社に奉納するのが新嘗祭（にいなめさい）で、現在の勤労感謝の日（11月23日）です。稲作に携わった人々の“勤労”を労い、神々のお力添えに“感謝”を申し上げる日です。新嘗祭には、地域の守り神である氏神様を輿に乗せ村の隅々までお連れし、豊作を共に喜び祝いました。これが“神幸祭”（しんこうさい）という渡御のルーツであり、お祭りの後にお神酒や御神饌（ごしんせん＝供物）を下げ戴き飲食する“直会”（なおらい）のルーツです。

お祭り（神輿）の掛け声の1つである「ワッショイ」は、「和一緒意・和を背負い」が語源と言われます。

“意” とは 心
“緒” とは 魂をつなぐもの
“一” とは ひとつ
“和” とは 大切に想い合い助け合うこと

つまり、「ワッショイ」とは、人と人とが想い合い助け合うことで生まれる“絆”を、結びつなげていきましょ！という呼びかけなのです。そして、町人らが1つの大きな和となり、皆が仲良く幸せに暮らせますようにという願いと、町の繁栄を祈る言霊（ことだま）でもあるのです。

大六天神社

秋本塗装

代表 秋本利晴
携帯 080-5465-9324

地元業者ならではの「信頼を大切に！」をモットーに頑張っております。

塗装・リフォームのことならおまかせ下さい。お気軽に無料見積もりお申し付け下さい。

家族葬ホール / 保冷安置室完備

(有) 横 須 賀 博 善 社

坂本中央プリエールホール

坂本町6-16（中央斎場入口）

24時間受付フリーダイヤル 0120-60-2089
TEL 822-2089 FAX 822-2625

<http://www.yokosukahakuzensha.jp/>

